

新型コロナウイルスの感染拡大が、全国的に歯止めがかからない状態になっています。首都圏に出された緊急事態宣言は昨日、東海、関西など11都府県に拡大されました。なかでも医療体制がひっ迫していることが報道されていますが、県内も松本市に続き、佐久地域で感染指標「レベル5」となり、私たちの対策をさらに強める必要性を実感します。文字通り「他人ごとでない」様相となってきて、誰もが感染してもおかしくない状況です。にもかかわらず、感染者・濃厚接触者や、医療従事者への誹謗・中傷がひきつづき大きな問題になっています。コロナに「感染する恐怖」より、「攻撃される恐怖」の方が高い、という調査結果も報道されました。このことは社会に「ギスギスした感じ」を与えるだけでなく、感染拡大防止にも悪影響を及ぼすことは明らかです。「分断」ではなく、大きな難局だからこそ、みんなで力を合わせて乗り切っていきたいと思います。

「プランター水やりの仕事を増やしてほしい」

松本微生物研究所(株)さんより、お話をいただきました！

温室作業として2018年、2020年に、松本微生物研究所さん(第2コムハウスのすぐ南側にあります)より、プランターの水やりの仕事を100鉢、請け負ってきました。

このプランターは、農業用肥料の材料となる「菌根菌」を生育させるためのもので、化学肥料ではない「エコ肥料」として注目されているそうです。2021年は、ナントとこれまでの4倍の400鉢を請け負えないか、打診がありました。週2回の水やりで、一鉢1100円(シーズン)の収入となるので、年間44万円が見込まれ、貴重な工賃の財源になります。このことも受け、温室の整理を行っています。



プランター置き場、準備中です！

なごみやえんてくと
おもしろいやり
*
この冬は大寒波の影響で
大雪になるのではと心配しましたが
たくさん積もることもなくホッとしています。
ほらりと服についた雪の結晶を見ると
軽くなります。 * *

きてほしくなかった
レベル5。12日(火)の
朝、みなさんとレベル5の
生活や仕事はどうなるのか
しっかり話をして、みんなで
気を引き締めて、のりきっていく
ことを確約め合いました。
つゆあき